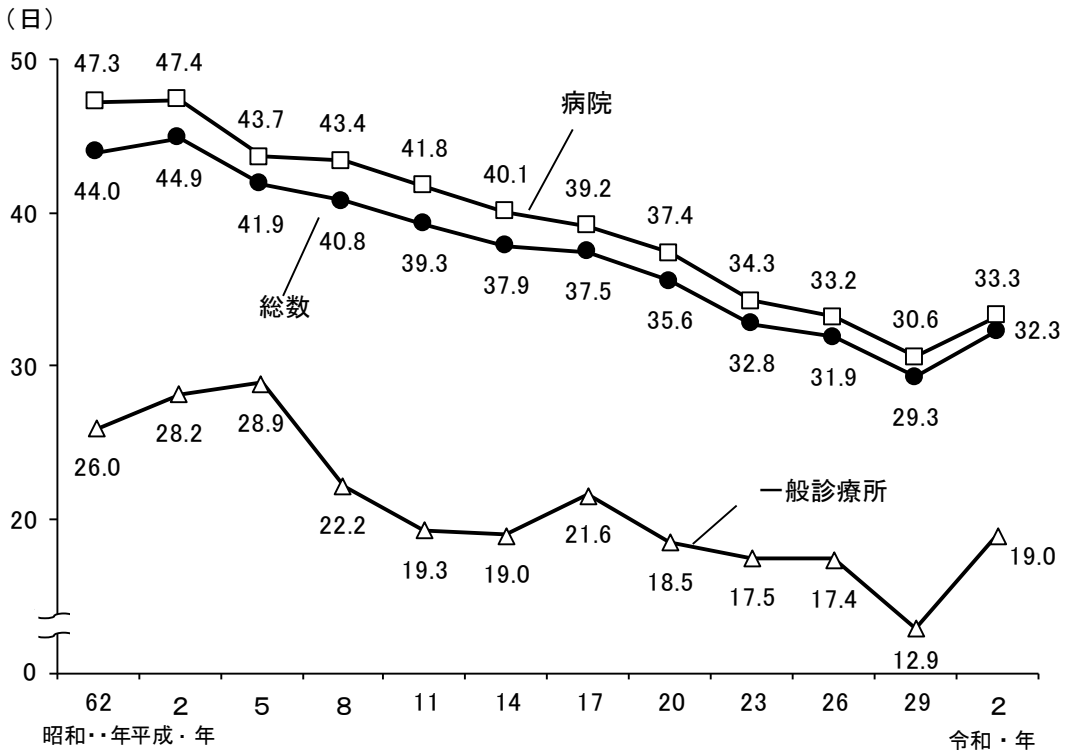
3　退院患者の平均在院日数等

(1)　施設の種類・年齢階級別

令和２年９月中の全国の退院患者について、在院日数の平均である平均在院日数を施設の種類別にみると、「病院」33.3 日、「一般診療所」19.0 日となっている（図７、統計表６）。

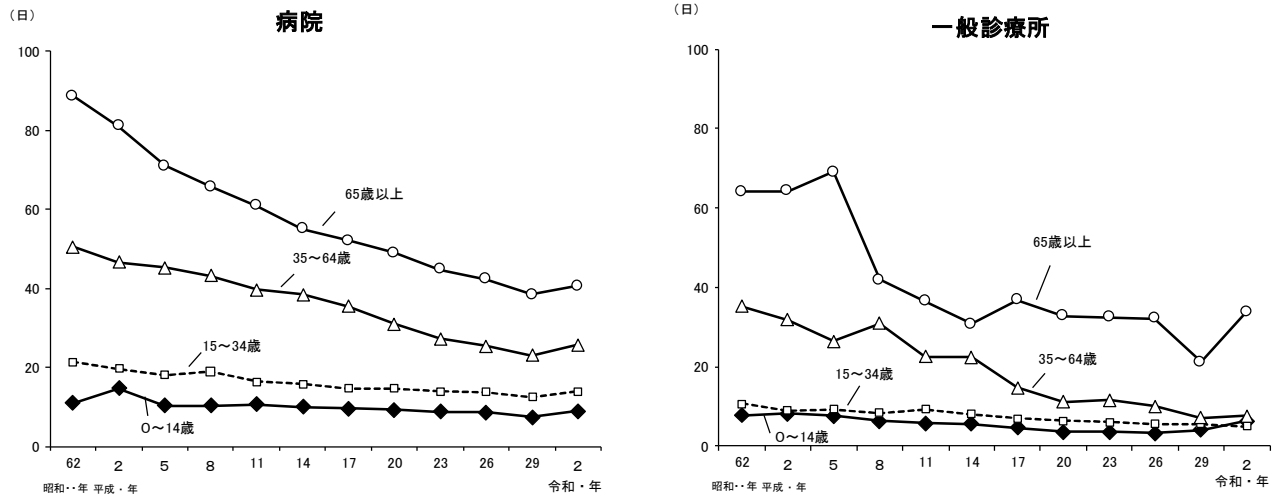
年齢階級別にみると、「65 歳以上」が最も長くなっている（図８、統計表６）。

図７　施設の種類別にみた退院患者の平均在院日数の年次推移



注：１）各年９月１日～30 日に退院した者を対象とした。
２）平成 23 年は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。
３）令和２年調査の退院患者の平均在院日数には注意を要する。詳細は「８　利用上の注意」（７）参照。（３頁）

図８　年齢階級別にみた退院患者の平均在院日数の年次推移



注：１）各年９月１日～30 日に退院した者を対象とした。
２）平成 23 年は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。
３）令和２年調査の退院患者の平均在院日数には注意を要する。詳細は「８　利用上の注意」（７）参照。（３頁）
４）数値は、統計表６参照。

(2) 傷病分類別

退院患者の平均在院日数を傷病分類別にみると、長い順に「Ⅴ 精神及び行動の障害」294.2 日、「Ⅵ 神経系の疾患」83.5 日、「Ⅸ 循環器系の疾患」41.5 日となっている（表６、統計表７）。

表６　傷病分類別にみた年齢階級別退院患者の平均在院日数

（単位：日）　　令和２年９月

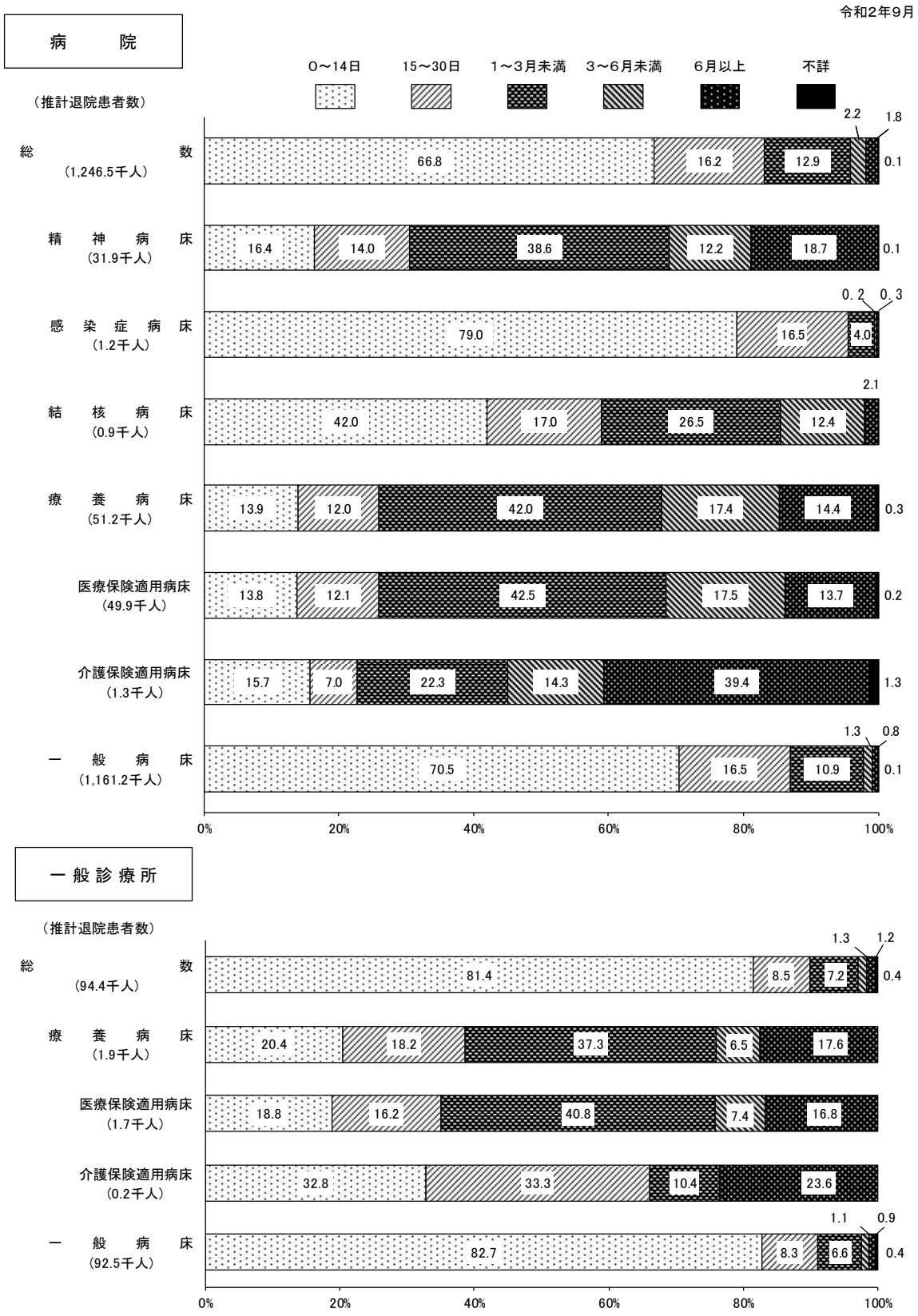
傷病分類	総数	0～14歳	15～34歳	35～64歳	65歳以上	70歳以上（再掲）	75歳以上（再掲）
総数	32.3	8.9	12.2	24.4	40.3	41.7	45.0
Ⅰ 感染症及び寄生虫症	23.7	5.0	7.8	18.7	32.7	33.8	36.9
結核（再掲）	59.5	3.2	36.6	38.7	66.8	66.0	67.7
ウイルス性肝炎（再掲）	13.8	4.3	10.4	8.9	20.5	22.7	27.6
Ⅱ 新生物＜腫瘍＞	18.2	14.0	10.6	13.3	20.6	21.8	23.9
悪性新生物＜腫瘍＞（再掲）	19.6	22.5	16.1	14.7	21.4	22.6	24.8
胃の悪性新生物＜腫瘍＞（再掲）	22.3	7.8	14.2	19.4	22.9	23.1	26.4
結腸及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞（再掲）	16.4	9.5	9.8	12.7	17.6	18.5	20.4
肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞（再掲）	20.8	8.6	22.8	16.5	21.5	22.8	24.6
気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞（再掲）	21.1	11.2	17.5	16.1	22.3	24.3	26.6
乳房の悪性新生物＜腫瘍＞（再掲）	15.4	40.1	6.8	8.6	23.8	29.0	38.5
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	23.4	9.0	11.3	16.3	28.3	28.8	29.3
Ⅳ 内分泌，栄養及び代謝疾患	24.9	6.1	18.4	14.6	30.6	31.5	33.0
糖尿病（再掲）	30.6	16.7	11.5	15.6	40.7	44.8	51.1
脂質異常症（再掲）	22.7	65.0	2.1	25.3	21.7	22.8	24.5
Ⅴ 精神及び行動の障害	294.2	32.5	69.3	214.9	497.1	494.7	476.7
血管性及び詳細不明の認知症（再掲）	312.0	－	109.0	271.0	313.7	312.1	312.3
統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（再掲）	570.6	60.3	153.3	334.4	1 147.7	1 255.1	1 397.2
気分[感情]障害（躁うつ病を含む）（再掲）	137.4	42.5	40.1	116.7	193.5	205.0	208.4
Ⅵ 神経系の疾患	83.5	11.8	32.5	50.4	118.6	127.3	141.4
アルツハイマー病（再掲）	273.0	－	159.7	190.1	274.6	275.7	270.8
Ⅶ 眼及び付属器の疾患	3.9	6.6	6.0	5.1	3.6	3.6	3.7
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	8.0	3.8	5.7	5.4	10.0	10.6	11.9
Ⅸ 循環器系の疾患	41.5	17.7	26.3	25.3	45.8	48.4	53.4
高血圧性疾患（再掲）	47.6	6.3	25.2	10.7	53.4	55.1	55.7
心疾患（高血圧性のものを除く）（再掲）	24.6	23.8	17.1	12.6	27.6	29.7	33.7
脳血管疾患（再掲）	77.4	31.3	61.7	51.8	83.6	86.9	93.2
Ⅹ 呼吸器系の疾患	34.5	8.2	8.9	15.3	42.9	44.2	45.7
肺炎（再掲）	38.0	7.0	15.5	21.9	41.0	42.1	43.1
慢性閉塞性肺疾患（再掲）	52.7	38.7	12.8	15.3	55.1	57.0	60.3
喘息（再掲）	17.4	13.4	9.1	12.2	30.8	33.2	37.6
ⅩⅠ 消化器系の疾患	13.2	5.8	7.2	9.1	16.4	17.5	19.6
う蝕（再掲）	2.4	3.4	1.1	1.4	2.4	2.4	2.6
歯肉炎及び歯周疾患（再掲）	2.7	1.1	2.6	2.0	3.7	3.8	4.0
肝疾患（再掲）	23.4	7.7	10.1	16.4	28.6	30.6	35.0
ⅩⅡ 皮膚及び皮下組織の疾患	25.7	6.8	9.3	14.7	33.4	33.8	35.8
ⅩⅢ 筋骨格系及び結合組織の疾患	31.9	10.9	13.6	20.4	37.9	39.9	43.4
ⅩⅣ 腎尿路生殖器系の疾患	24.5	9.7	6.1	11.8	32.2	33.8	36.7
慢性腎臓病（再掲）	53.4	29.7	25.7	25.3	61.1	64.0	71.7
ⅩⅤ 妊娠，分娩及び産じょく	7.5	11.3	7.2	8.1	－	－	－
ⅩⅥ 周産期に発生した病態	10.8	10.6	139.0	19.1	10.4	10.4	10.2
ⅩⅦ 先天奇形，変形及び染色体異常	18.9	12.7	12.9	64.8	21.3	20.1	23.7
ⅩⅧ 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29.5	3.9	7.9	12.0	42.5	44.6	49.5
ⅩⅨ 損傷，中毒及びその他の外因の影響	32.1	3.3	10.8	19.9	41.8	43.0	45.8
骨折（再掲）	38.5	5.5	10.6	21.3	46.2	47.7	50.3
ⅩⅩⅠ 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	11.1	7.8	5.1	5.9	20.2	21.7	23.1
ⅩⅩⅡ 特殊目的用コード	15.7	7.2	8.3	12.2	24.3	25.7	26.2

注：１）令和２年９月１日～30 日に退院した者を対象とした。
　　２）総数には、年齢不詳を含む。
　　３）退院患者の平均在院日数には注意を要する。詳細は「８　利用上の注意」（７）参照。（３頁）

(3)　推計退院患者数の構成割合

退院患者の在院期間別に推計退院患者数の構成割合をみると、病院は「0～14 日」が 66.8%、「15～30 日」16.2%、一般診療所は「0～14 日」が 81.4%、「15～30 日」が 8.5%となっている（図９）。

図９　病床の種類別にみた在院期間別の推計退院患者数の構成割合



注：１）令和２年９月１日～30 日に退院した者を対象とした。
　　２）病床の種類は退院時のものである。
　　３）退院患者の在院期間の数値には注意を要する。詳細は「８　利用上の注意」（７）参照。（３頁）